

図書館通信12月号



平成 28 年 12 月 大泉第二中学校 図書館支援員 菊池

夕方から夜への季節が早くなり、夕飯が待ち遠しいですね。ついつい口さみしくて、おやつをつまんでみたくなります。午後3時、あなたの好きなおやつはなんですか？

「ごはんの前におやつをたくさん食べてはいけません」と、しかられたりもします。それでも、「おやつだよー」の一言は、とてもわくわくし、ほっとした気分にもなります。ドーナッツ、シュークリーム、ホットケーキ。おいしい記憶が多いと幸せですね。

早く帰れた午後は、手作りおやつに挑戦するのもいいですね。各地域にはその地域だけで食べられている伝統的なおやつがあります。昔から親しまれたおやつは、素朴な味わいのもので多いですが、なかにはとても意外性のあるものもあって、調べてみるのも楽しいと思います。

学校図書館にはおやつに食べたくなくなるような、簡単に作れるお菓子の作り方が紹介された本もあります。この冬、クリスマスに家族や友達にお菓子を手作りしてプレゼントをするのもいいですね。そうそう、プレゼントにはカードもそえて。日頃なかなか言えない感謝の気持ちをこめて！

♪メリークリスマス♪

「にっぽんのおやつ」白央篤司著 理論社 ～47都道府県のおやつめぐりをしてみませんか～



学校図書館は毎日昼休み開館しています。火曜日と金曜日は図書館支援員が来ています。

※色がついている日は昼開館しています。

12月開館予定日						
月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

12月
冬休み期間中1人5冊
12日から貸し出します。
放課後4時半まで利用できますので、ぜひ利用してください。

おいしい本の紹介 PART 1

「3時のおやつ」平松洋子、大島真澄著

お菓子の名前が、あいうえお順に紹介されています。「井村屋のあんまん」の次は「いもだんご」最後は「ロバのパン屋さん」読み終わる頃にはお腹が空いてきますよ。

おいしい本の紹介 PART 2

「お菓子の本の旅」小手穆りい著

アメリカにホームステイした中学1年の遥。ある日荷物の中に図書館で間違えて持ってきてしまった1冊の「お菓子の本」を見つける。本をめぐる2人の少年と少女の物語。

学級文庫の本&話題の本&発掘本

学級文庫の本

「星の王子さま」サン＝テグジュペリ著
「なんで呑むの？」とちび王子はたずねた。
「忘れるためさ」と大酒飲みが答えた。
「何を忘れるために？」とすでに彼のことがかわいそうにないながら、ちび王子が知れたかった。
「恥ずかしいってことを忘れたいのさ」
大酒飲みはうなだれていった。
大人になると恥ずかしいことが増えるようです。

話題の本

「海の見える理髪店」萩原浩著
ある日、1人のお客が「海の見える理髪店」を訪れます。店主は男の髪を整えながら、自分の身の上話を始めます。さまざまできごとが起こる人生で
幸せなとき、思いがけないとき、そしてこの場所で店を開きたいきさつを話します。
ままならいのも人生ですが、少しだけあたたかい気持ちになる本です。
今年度直木賞受賞作。

新着図書案内 12月に入る新しい本です。クリスマスにも年越しにも本と一緒に！

- 900(日本文学) “相棒”外伝 杉下右京シリーズ 数学ガール 結城浩著
図書室で暮らしたい 辻村深月著 ケレスの龍 椎名誠 いい人ランキング 吉野万里子著
ツバキ文具店 小川糸著 いのちのパレード 八束澄子著 車夫 いたうみく著 陸王 池井戸潤著
オケ老人! 荒木源著 美少年探偵団 西尾維新著 いとみち 三の糸 越谷オサム著
みかずき 森絵都著 死に神の浮力 伊坂幸太郎著 わが心のジェニファー 浅田次郎著
何者 朝井りょう著 白をつなぐ まはら三桃著 その白さえ嘘だとしても 河野裕著 夢巻 田丸雅智著
蜜蜂と遠雷 恩田陸著
- 100(哲学・神話) 世界の神々大図鑑 金の星社
- 200(社会・歴史) 兵馬俑の秘密 マイケルチャペック著 ポンペイのひみつ ティムオーシェイ著
- 300(社会科学) オバマ大統領がヒロシマを訪れた日 ポプラ社 東京グローバル散歩 山川出版社
- 400(自然科学・医学) おいしい“つぶつぶ”穀物の知恵ゲッチョ先生の穀物セレクション 少年写真新聞社
全国宇宙科学館ガイド 全国プラネタリウム入門 恒星社厚生閣 ハルキゲニたんの古生物学入門 中生代古生代編 築地書館 ビュジュアルハッブル望遠鏡が見た宇宙 日経ナショナルジオグラフィック
- 500・600(産業・技術・家庭) 空の上で本当にあった心温まる物語 あさ出版
- 700(絵本・他) ミニオンズ バナナバナナバナナ! ミニオンズ イーグルパニック
- 800(言語) 日本昔ばなし 対訳ニッポン双書 IBC 翻訳できない世界のことば 創元社

おぼえておきたい俳句 季語〈枯れ野〉

旅に病んで夢は枯れ野をかけ廻る 芭蕉

「おくのほそ道」で東北、北陸を旅したのち、長崎まで行きたいという夢がありましたが大阪で病に倒れ、夢はかないませんでした。